

Antoine Courtroy
Paris

フレンチトランペットの歴史と 〈アントワンヌ・クルトワ〉の製品開発



アドリアン・ジャミネ × 杉木峯夫

AJ Atelier des Cuivres社およびA.JAMINET社の創設者兼CEO

東京藝術大学名誉教授

2024年11月21(木)18時

株式会社 ビュッフエ・クランポン・ジャパン 多目的ホール Salle Pavillon d'Or

(東京メトロ東西線「東陽町駅」徒歩3分)

入場無料 ※予約制

🗼 タイムテーブル

- 18:00 製品紹介
- 18:30 対談 (アドリアン・ジャミネ、杉木峯夫)
- 19:00 休憩 (30分) ※楽器のご試奏が可能です。ご希望の方はマウスピースをご持参ください。
- 19:30 デモ演奏
Tp. 杉木峯夫、阿部一樹、小林好夫
Pf. 下田望
- 20:00 レセプション

🗼 お申込みフォーム



[https://forms.gle/
LWVoPGRsbQWJ2Yj9A](https://forms.gle/LWVoPGRsbQWJ2Yj9A)

🗼 主催・お問い合わせ

株式会社 ビュッフエ・クランポン・ジャパン
03-5632-5728(10:00~17:30 日、月、祝日定休)

アドリアン・ジャミネ

Adrien JAMINET

AJ Atelier des Cuivres社およびA.JAMINET社の創設者兼CEO

金管楽器の製作・修理を極める職人であり、新たなトランペットやホルネットの開発におけるR&Dのスペシャリストとしても高く評価されている。著名な音楽家やオーケストラと協力し、卓越した技術と芸術的なアプローチで業界の注目を集める。フランスの伝統的な楽器製作技術を広めるため、ポッドキャスト「Cuivres à la française」を立ち上げ、その振興に尽力。主な実績には、〈アントワヌ・クルトワ〉やクレマン・ソニエと共同開発した“Confluence”シリーズのトランペット、イブラヒム・マーロフと手がけたトランペット“T.O.M.A”がある。数々の展示会で受賞し、EY財団の賞を受け、「Made in France」展ではグランプリを獲得するなど、さらなる飛躍を遂げている。



杉木 峯夫

Mineo SUGIKI

東京藝術大学名誉教授

東京藝術大学名誉教授。1945年富山市生まれ。東京藝術大学卒業後の1970年にフランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に入学。モーリス・アンドレに師事し、1972年に一等賞を得て卒業。同年国立リヨン管弦楽団に入団。1975年に札幌交響楽団入団。1986年に東京藝術大学助教授、2002年から2012年まで同大教授。現在、同大名誉教授。1995年文部科学省在外研修員としてパリへ。水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、紀尾井シンフォニエッタなど内外の多くのオーケストラで活躍。国際コンクールの審査員も度々務める。現在、愛知県立芸術大学非常勤講師、紋別音楽セミナーディレクター講師、紀尾井シンフォニエッタ東京桂冠演奏家、札幌PMF評議員、1987年とやま賞、2021年文化庁長官表彰日本演奏連盟専務理事、日本トランペット協会会長、指導する学校や関連する団体多数。



Antoine Courtis
Paris

Confluence



製品詳細



製品紹介動画

トランペット コンフリュアンス

株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパン

<https://www.a-courtis.com/ja/>